

高度国際発信力プログラム必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ301	人文社会科学のためのキャリアデザイン論	4	1.0	1 - 5	春AB	金6	人社A202	池田 潤, 保呂 篤彦, 竹谷 悦子	人文社会科学研究科の大学院生が課程修了後にどのような道で活躍することができるのかまた希望する道に進むには在学中にどのような準備をすべきなのかについて, OB・OGの体験談やキャリア支援の専門家のアドバイスを交えつつ, 幅広い視野から論じる。	

高度国際発信力プログラム選択必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ511	人文科学特講(1) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ513	人文科学特講(1) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中		青木 三郎		2019年度より4年おき開講。
02DZ514	人文科学特講(1) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ521	人文科学特講(2) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ523	人文科学特講(2) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ524	人文科学特講(2) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ531	人文科学特講(3) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ533	人文科学特講(3) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ534	人文科学特講(3) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ541	人文科学特講(4) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ543	人文科学特講(4) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ544	人文科学特講(4) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ551	人文科学特講(5) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ553	人文科学特講(5) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ554	人文科学特講(5) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ611	社会科学特講(1) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ613	社会科学特講(1) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ614	社会科学特講(1) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ621	社会科学特講(2) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ623	社会科学特講(2) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ624	社会科学特講(2) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ631	社会科学特講(3) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ633	社会科学特講(3) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ634	社会科学特講(3) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ641	社会科学特講(4) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ643	社会科学特講(4) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ644	社会科学特講(4) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ651	社会科学特講(5) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ653	社会科学特講(5) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ654	社会科学特講(5)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。

高度国際発信力プログラム選択科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ133	異分野融合リサーチワークショップ(1)III	1	1.5	3-5	春ABC	火7	人社B619	青木 三郎	この授業では受講者1名に対して複数の専攻に所属する教員が3名程度配置される。受講者は自らのイニシアチブで異分野融合型の研究テーマを構想するとともに、その研究の遂行に必要な支援と助言を複数の教員から受けることができる。	2019年度より4年おき開講。
02DZ134	異分野融合リサーチワークショップ(1)IV	1	1.5	3-5					この授業では受講者1名に対して複数の専攻に所属する教員が3名程度配置される。受講者は自らのイニシアチブで異分野融合型の研究テーマを構想するとともに、その研究の遂行に必要な支援と助言を複数の教員から受けることができる。	2015年度より4年おき開講。
02DZ143	異分野融合リサーチワークショップ(2)III	1	1.5	3-5	秋ABC	火7	人社B619		この授業では受講者1名に対して複数の専攻に所属する教員が3名程度配置される。受講者は自らのイニシアチブで異分野融合型の研究テーマを構想するとともに、その研究の遂行に必要な支援と助言を複数の教員から受けることができる。	2019年度より4年おき開講。
02DZ144	異分野融合リサーチワークショップ(2)IV	1	1.5	3-5					この授業では受講者1名に対して複数の専攻に所属する教員が3名程度配置される。受講者は自らのイニシアチブで異分野融合型の研究テーマを構想するとともに、その研究の遂行に必要な支援と助言を複数の教員から受けることができる。	2015年度より4年おき開講。
02DZ221	現地調査演習I	2	1.0	1-5					リサーチワークショップで必要とみなされた現地調査を実施し、それにとりま事前事後の研究指導を受けることにより、学術情報の高度な収集・分析能力を培う。	2017年度より4年おき開講。
02DZ223	現地調査演習III	0	1.0	1-5	通年	集中		青木 三郎, 池田 潤	リサーチワークショップで必要とみなされた現地調査を実施し、それにとりま事前事後の研究指導を受けることにより、学術情報の高度な収集・分析能力を培う。	2019年度より4年おき開講。
02DZ224	現地調査演習IV	2	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。
02DZ303	人文社会科学のためのグラントライティング入門	4	1.0	1-5	秋C	集中			これからの研究者・教育者には、科学研究費補助金をはじめとする競争的外部資金を獲得する能力(grant writing)が要求される。この授業では、人文社会科学分野の競争的外部資金にどのようなものがあり、どのような点に注意して申請書を書くべきかについて学ぶ。日本学術振興会特別研究員等の申請書の書き方も指導する。	
02DZ311	人文社会科学のためのインターンシップ(1)	6	1.0	1-5	通年	応談		池田 潤, 滝沢 誠, 明石 純一	官公庁・図書館・研究所・非営利団体などで40時間程度の研修を行い、就業体験を通して自らの専門分野を実社会の中で捉え直すとともに、自らの進路に関する視野を広げ、実践的な問題発見・解決能力を身につけた者に対して、事前事後の指導を含めて単位を認定する。	平成23年度02DZ302に相当 指導はインターンシップの日程に合わせて随時実施
02DZ312	人文社会科学のためのインターンシップ(2)	6	1.0	1-5	通年	応談		池田 潤, 滝沢 誠, 明石 純一	一般企業で40時間程度の研修を行い、就業体験を通して自らの専門分野を実社会の中で捉え直すとともに、自らの進路に関する視野を広げ、実践的な問題発見・解決能力を身につけた者に対して、事前事後の指導を含めて単位を認定する。	
02DZ313	人文社会科学のためのインターンシップ(3)	6	2.0	1-5	通年	応談		池田 潤, 滝沢 誠, 明石 純一	官公庁・図書館・非営利団体・一般企業などで80時間を越える研修を行い、就業体験を通して自らの専門分野を実社会の中で捉え直すとともに、自らの進路に関する視野を広げ、実践的な問題発見・解決能力を身につけた者に対して、事前事後の指導を含めて単位を認定する。	
02DZ321	人文社会科学のための授業運営実習	6	1.0	1-5	秋ABC	集中			教員採用に際し、模擬授業を課す大学が増えつつあります。今日の大学において優れた研究能力とともに優れた教授能力が強く求められることを考えれば、これはきわめて自然なことです。この授業ではマイクロ・ティーチングの実習を通じて、教授法の愉しさを探索します。	

新領域開拓プログラム必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ133	異分野融合リサーチワークショップ(1)III	1	1.5	3-5	春ABC	火7	人社B619	青木 三郎	この授業では受講者1名に対して複数の専攻に所属する教員が3名程度配置される。受講者は自らのイニシアチブで異分野融合型の研究テーマを構想するとともに、その研究の遂行に必要な支援と助言を複数の教員から受けることができる。	2019年度より4年おき開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ134	異分野融合リサーチワークショップ(1)IV	1	1.5	3-5					この授業では受講者1名に対して複数の専攻に所属する教員が3名程度配置される。受講者は自らのイニシアチブで異分野融合型の研究テーマを構想するとともに、その研究の遂行に必要な支援と助言を複数の教員から受けることができる。	2015年度より4年おき開講。
02DZ143	異分野融合リサーチワークショップ(2)III	1	1.5	3-5	秋ABC	火7	人社B619		この授業では受講者1名に対して複数の専攻に所属する教員が3名程度配置される。受講者は自らのイニシアチブで異分野融合型の研究テーマを構想するとともに、その研究の遂行に必要な支援と助言を複数の教員から受けることができる。	2019年度より4年おき開講。
02DZ144	異分野融合リサーチワークショップ(2)IV	1	1.5	3-5					この授業では受講者1名に対して複数の専攻に所属する教員が3名程度配置される。受講者は自らのイニシアチブで異分野融合型の研究テーマを構想するとともに、その研究の遂行に必要な支援と助言を複数の教員から受けることができる。	2015年度より4年おき開講。
02DZ301	人文社会科学のためのキャリアデザイン論	4	1.0	1-5	春AB	金6	人社A202	池田潤, 保呂篤彦, 竹谷悦子	人文社会科学研究科の大学院生が課程修了後にどのような道で活躍することができるのかまた希望する道に進むには在学中にどのような準備をすべきなのかについて、OB・OGの体験談やキャリア支援の専門家のアドバイスを交えつつ、幅広い視野から論じる。	

新領域開拓プログラム選択必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ511	人文科学特講(1)I	1	1.0	1-5						2017年度より4年おき開講。
02DZ513	人文科学特講(1)III	1	1.0	1-5	通年	集中		青木 三郎		2019年度より4年おき開講。
02DZ514	人文科学特講(1)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。
02DZ521	人文科学特講(2)I	1	1.0	1-5						2017年度より4年おき開講。
02DZ523	人文科学特講(2)III	1	1.0	1-5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ524	人文科学特講(2)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。
02DZ531	人文科学特講(3)I	1	1.0	1-5						2017年度より4年おき開講。
02DZ533	人文科学特講(3)III	1	1.0	1-5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ534	人文科学特講(3)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。
02DZ541	人文科学特講(4)I	1	1.0	1-5						2017年度より4年おき開講。
02DZ543	人文科学特講(4)III	1	1.0	1-5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ544	人文科学特講(4)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。
02DZ551	人文科学特講(5)I	1	1.0	1-5						2017年度より4年おき開講。
02DZ553	人文科学特講(5)III	1	1.0	1-5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ554	人文科学特講(5)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。
02DZ611	社会科学特講(1)I	1	1.0	1-5						2017年度より4年おき開講。
02DZ613	社会科学特講(1)III	1	1.0	1-5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ614	社会科学特講(1)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。
02DZ621	社会科学特講(2)I	1	1.0	1-5						2017年度より4年おき開講。
02DZ623	社会科学特講(2)III	1	1.0	1-5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ624	社会科学特講(2)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。
02DZ631	社会科学特講(3)I	1	1.0	1-5						2017年度より4年おき開講。
02DZ633	社会科学特講(3)III	1	1.0	1-5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ634	社会科学特講(3)IV	1	1.0	1-5						2015年度より4年おき開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ641	社会科学特講(4) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ643	社会科学特講(4) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ644	社会科学特講(4) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ651	社会科学特講(5) I	1	1.0	1 - 5						2017年度より4年おき開講。
02DZ653	社会科学特講(5) III	1	1.0	1 - 5	通年	集中				2019年度より4年おき開講。
02DZ654	社会科学特講(5) IV	1	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。

新領域開拓プログラム選択科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ221	現地調査演習I	2	1.0	1 - 5					リサーチワークショップで必要とみなされた現地調査を実施し、それにとまなう事前事後の研究指導を受けることにより、学術情報の高度な収集・分析能力を培う。	2017年度より4年おき開講。
02DZ223	現地調査演習III	0	1.0	1 - 5	通年	集中		青木 三郎, 池田 潤	リサーチワークショップで必要とみなされた現地調査を実施し、それにとまなう事前事後の研究指導を受けることにより、学術情報の高度な収集・分析能力を培う。	2019年度より4年おき開講。
02DZ224	現地調査演習IV	2	1.0	1 - 5						2015年度より4年おき開講。
02DZ303	人文社会科学のための グラントライティング 入門	4	1.0	1 - 5	秋C	集中			これからの研究者・教育者には、科学研究費補助金をはじめとする競争的外部資金を獲得する能力(grant writing)が要求される。この授業では、人文社会科学分野の競争的外部資金にどのようなものがあり、どのような点に注意して申請書を書くべきかについて学ぶ。日本学術振興会特別研究員等の申請書の書き方も指導する。	
02DZ311	人文社会科学のための インターンシップ(1)	6	1.0	1 - 5	通年	応談		池田 潤, 滝沢 誠, 明石 純一	官公庁・図書館・研究所・非営利団体などで40時間程度の研修を行い、就業体験を通して自らの専門分野を実社会の中で捉え直すとともに、自らの進路に関する視野を広げ、実践的な問題発見・解決能力を身につけた者に対して、事前事後の指導を含めて単位を認定する。	平成23年度02DZ302に相当 指導はインターンシップの日程に合わせて随時実施
02DZ312	人文社会科学のための インターンシップ(2)	6	1.0	1 - 5	通年	応談		池田 潤, 滝沢 誠, 明石 純一	一般企業で40時間程度の研修を行い、就業体験を通して自らの専門分野を実社会の中で捉え直すとともに、自らの進路に関する視野を広げ、実践的な問題発見・解決能力を身につけた者に対して、事前事後の指導を含めて単位を認定する。	
02DZ313	人文社会科学のための インターンシップ(3)	6	2.0	1 - 5	通年	応談		池田 潤, 滝沢 誠, 明石 純一	官公庁・図書館・非営利団体・一般企業などで80時間を越える研修を行い、就業体験を通して自らの専門分野を実社会の中で捉え直すとともに、自らの進路に関する視野を広げ、実践的な問題発見・解決能力を身につけた者に対して、事前事後の指導を含めて単位を認定する。	
02DZ321	人文社会科学のための 授業運営実習	6	1.0	1 - 5	秋ABC	集中			教員採用に際し、模擬授業を課す大学が増えつつあります。今日の大学において優れた研究能力とともに優れた教授能力が強く求められることを考えれば、これはきわめて自然なことです。この授業ではマイクロ・ティーチングの実習を通じて、教授法の愉しさを探索します。	

現代日本国際比較研究プログラム必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ714	国際比較現代日本研究 ワークショップIV	1	2.0	1 - 5	春ABC	火7		青木 三郎	国際的視野を持ったうえで現代日本社会を意識し、現代日本の国際的比較研究に関し議論する。学生自らがグローバルリーダーとなる自覚を持ち、多国籍の研究者と幅広い分野のセミナー及び研究会を行えるようにする。グローバルな環境の中で、各々専門分野を多面から見直し、また専門分野外を知ることで、国際的比較力を鍛える。	英語で授業。
02DZ774	国際比較現代日本研究 プロジェクト実習IV	1	3.0	1 - 5	春AB秋ABC	応談		青木 三郎	現代日本国際比較研究プログラム履修生を対象に、各自の課題に合わせた実習を行う。	英語で授業。

現代日本国際比較研究プログラム選択必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ724	国際比較哲学思想研究 IV	1	1.0	1 - 5	春ABC	集中		青木 三郎	各々学生が持つ哲学・思想を、多国籍、異文化の人々と議論しあうことにより新たな発見を導く。また国際比較の視野を意識することで、客観的思考力、把握力を強化する。	英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02DZ734	国際比較文学研究IV	1	1.0	1 - 5	春ABC	集中		青木 三郎	本講義では、現代国際社会における異文化接触の諸問題を解決する能力を養成することを目的とし、比較文学という観点から、文学作品の背景にある社会思想や精神、または歴史的、宗教的多様性について検証する。	英語で授業。
02DZ744	国際比較言語文化研究IV	1	1.0	1 - 5	春ABC	集中		青木 三郎	本講義では、異文化間コミュニケーションにおいて発生する対立や誤解についてその要因を検証し、国際的な場面で効果的となるコミュニケーション力の理論と技術を学ぶ。また同時に、異文化との接触によって、改めて自国文化と自己アイデンティティの再発見を促す。	英語で授業。
02DZ754	国際比較市民社会研究IV	1	1.0	1 - 5	春ABC	集中		青木 三郎	現代国際社会における異文化接触の諸問題に関して、市民がどのように参加し、貢献できるかを考え、市民社会の多様な主体(個人、自治体、企業、大学NGO/NPO、国際レベルでの比較研究を基礎として、グローバル化する現代社会において求められるガバナンスのあり方を考察する。	英語で授業。
02DZ764	国際協力研究IV	1	1.0	1 - 5	春B	集中		青木 三郎	現代国際社会の諸問題に関する国際協力について、政府間機関や国際機関(国連機関やNGO等)が果たす役割を学び、その課題を考える。	英語で授業。